



すずしろ

～開拓・発展・完成～

4月 第1号

平成27年4月10日
練馬区立開進第四中学校
校長 新村 紀 昭

ご進級・ご入学

おめでとうございます

学校生活を充実させるために

平成27年度は3年生135名(4学級)、2年生104名(3学級)、1年生123名(4学級)の全校生徒362名(11学級)でスタートいたしました。

今年度も、校舎改築や体育館天井の耐震工事等が引き続き予定されていますが、限られた環境を最大限に工夫・活用し、教育活動の充実に向けて教職員一同努力してまいりますので、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

生徒の皆さん、様々な機会に話していますが、中学校生活は励まし合い、切磋琢磨する友達や、信じ合う仲間の存在がとても大きな意味を持っています。学級委員や班長を中心に担任の先生の力を借りながら、学級づくりを進め、校訓の「共に生きる」を形にしていってください。

三年生はいよいよ義務教育の最終年度を迎えました。自分の良さや得意なところを自覚し、自分の生き方や将来について考え、上級学校等の情報を集めて進路を決定する大切な1年間です。受験という試練が待っていますが、スキー移動教室で見せたあきらめない強い気持ち、お互いを励まし合うチームワークで受験を乗り越えてほしいと思います。

二年生は中学校の生活リズムもしっかり身に付き、この1年は三年生をもり立てて開四中の伝統を引継いでいく立場です。入学当初の落ち着きのなさも影を潜め、昨年度3月の校外学習では協力してしっかりと



第55回 入学式

班行動ができました。今年度、特に皆さんは新入生を直接、応援する学年であり、2学期からは学校の中心となります。伝統を引き継ぐ者として三年生から学び、一年生に伝える立場として何事にも精一杯取り組んでください。

一年生は入学式の呼名に対する返事の場面で、緊張感の中にも中学校生活に対するやる気と希望に満ちているのが感じられました。まずは中学校の生活リズムを確立し、五つの校訓「学ぶ・働く・協力する・鍛える・共に生きる」の意味を考えながら、新しい仲間と学級づくりを進め、一日も早く開四中生になってください。

学校生活を充実させるため、どの生徒もまず、授業を大切にしてください。教科に優劣はありません。人間性を豊かにし、将来の進路の選択肢を広げるためには、どの教科についても真剣に取り組むことが重要です。そして「自分で考え、判断する」という習慣を身に付けてください。それが「生きる力」につながるのです。

また、自分自身の気持ちや行動を上手にコントロールする力を身に付けてください。常に学級の一員として仲間の気持ちを考え

て動ける気持ちをもってほしいと思います。

5月には隣の都立大山高等学校のグラウンドを借りての運動会があります。準備期間は短いですが、運動会に対する一人一人の

姿勢そのものが学級作りです。仲間と心を一つにして団結力を高め、クラス一丸となった頑張る姿を期待しています。

平成27年度 学校組織

◇校長	新村 紀昭
◇副校長	杉田 正穂
◇教務主任	阿久津繁男 (主幹教諭)
◇生活指導主任	松木 千明 (主幹教諭)
◇進路指導主任	守屋 玲子 (主幹教諭)
◇保健主任	古家ちづる (主任養護教諭)
■第1学年主任	吉村 康二 (美術)
A組担任	松木 千明 (理科)
B組担任	山田 陽子 (英語)
C組担任	日高 潤 (社会)
D組担任	深澤 晴美 (数学)
A/C 副担任	守屋 玲子 (家庭)
B/D 副担任	吉村 康二 (美術)
学年付	平山 壽美 (国語)
■第2学年主任	阿久津繁男 (数学)
A組担任	齊藤 亮介 (保体)
B組担任	山下 彩子 (英語)
C組担任	阿久津繁男 (数学)
A/B 副担任	新井 直臣 (国語)
C 副担任	小野 輝世 (音楽)
■第3学年主任	塚越 久枝 (国語)
A組担任	小林 陽介 (数学)
B組担任	油井 幸子 (保体)
C組担任	上田 尊 (理科)
D組担任	塚越 久枝 (国語)
A 副担任	古家ちづる (養護)
B 副担任	矢部 薫 (社会)
C 副担任	辻 敦子 (英語)
D 副担任	岩下 巧 (数学)
■非常勤講師	大隈由美子 (理科)
	猪狩 茂夫 (理科)
	高橋 悦子 (保体)
	村田 賢 (技術)
	西巻 竜太 (英語)
	杉本 直輝 (保体)

■学力向上支援講師	大塚 優子 (英語)
■学校図書館支援員	岩崎 晶子 (小竹図書館)
■事務	反町 直美・松島 美和
■栄養士	古谷 香
■スクールカウンセラー	秋山 篤子
■心のふれあい相談員	瀬川 佳世
■用務	大木 恵子・滝沢 英夫
■施設管理員	関 定良・菊池 勝明
	勅使河原 嘉男・我妻 一雄

平成27年度 異動教職員

■転出者	
◇綿貫 正人 副校長 (校長昇任)	八丈町立 富士中学校へ
◇木下 淳子 主任教諭	江戸川区立 東葛西中学校
◇前野 博 主任教諭	荒川区立 原 中学校へ
◇藤野 哲郎 主任教諭	練馬区立 大泉中学校へ
◇谷崎 章子 教諭	中野区立 第十中学校へ
◇佐林 善和 教諭	江戸川区立 南葛西中学校へ
■転入者	
◇杉田正穂 (副校長)	練馬区立貫井中学校より
◇矢部 薫 (主任)	足立区立蒲原中学校より
◇齊藤亮介 (教諭)	あきる野市立東中学校より
■新規採用者	
◇岩下 巧 (教諭)	
◇小野輝世 (教諭)	

転出された教職員の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

今後のご健勝、ご活躍を祈念しております。

この学校だよりは校章にちなみ「すずしろ」としました。校章の由来は、すずしろ(大根)の花は十字花科で大地に深く根を下ろし、四方に開くことから「開四」を表し、同時に「開拓・発展・完成」を象徴して定められたということです。生徒には校章のように大地を踏みしめ、自分の可能性を四方に広げて育ててほしいと願っています。